

産業廃棄物処理施設維持管理記録

2022年 7月度

(対象期間 2022年7月1日 ~ 2022年7月31日)

バイオマス焼却設備(利根川事業所)

①. 処分した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(トン/月)
汚泥	2,752.7
廃プラスチック類	3.6
紙くず	3.7
木くず	4.5
廃油	0.5
合計	2,764.9

②. ばいじんの除去(清掃)を行った年月日

2022年6月13日	減温塔清掃

※上記の他、ばいじん除去は連続で行っています。

③. 煙突から排出される排ガスの測定に関する事項

(1)排ガスを採取した位置	焼却炉煙突	
(2)排ガスを採取した年月日	2022年5月10日、6月20日	
(3)測定の結果の得られた年月日	2022年6月6日、7月5日	
(4)測定の結果		
項目	測定結果(単位)	基準値 ^{※2,3}
硫黄酸化物	<0.02 (m ³ /h)	39.5 大防法
ばいじん	0.003 (g/m ³) ^{※1}	0.04 大防法
塩化水素	<1 (mg/m ³) ^{※1}	700 大防法
窒素酸化物	130 (cm ³ /m ³ (ppm)) ^{※1}	250 大防法
ダイオキシン類	0.000041 (ng-TEQ/m ³) ^{※1}	0.1 特措法

※1: 酸素12%換算値

※2: 大防法→大気汚染防止法 特措法→ダイオキシン類対策特別措置法

※3: 硫黄酸化物については、設計上の排出量

バイオマス焼却発電施設(八潮工場)

①. 処分した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(トン/月)
汚泥	4,412.3
廃プラスチック類	8.8
紙くず	6.3
木くず	6.4
廃油	
合計	4,433.8

②. ばいじんの除去(清掃)を行った年月日

2022年4月28日~30日	炉内、スターカー下、バグフィルター
2022年5月2日~4日	炉内、煙道、吸収塔

※上記の他、ばいじん除去は連続で行っています。

③. 煙突から排出される排ガスの測定に関する事項

(1)排ガスを採取した位置	焼却炉煙突	
(2)排ガスを採取した年月日	2021年9月9日、2022年7月6日	
(3)測定の結果の得られた年月日	2021年9月24日、2022年7月15日	
(4)測定の結果		
項目	測定結果(単位)	基準値 ^{※2,3}
硫黄酸化物	0.028 (m ³ /h)	4.8 大防法
ばいじん	0.001 (g/m ³) ^{※1}	0.04 大防法
塩化水素	3 (mg/m ³) ^{※1}	200 条例
窒素酸化物	110 (cm ³ /m ³ (ppm)) ^{※1}	180 条例
ダイオキシン類	0.023 (ng-TEQ/m ³) ^{※1}	0.1 特措法

※1: 酸素12%換算値

※2: 大防法→大気汚染防止法 特措法→ダイオキシン類対策特別措置法

※3: 硫黄酸化物については、設計上の排出量

産業廃棄物焼却設備(尼崎工場)

①. 処分した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(トン/月)
汚泥	1,602.0
廃プラスチック類	171.1
紙くず	
木くず	
廃油	
合計	1,773.1

②. ばいじんの除去(清掃)を行った年月日

2022年5月2日	

※上記の他、ばいじん除去は連続で行っています。

③. 煙突から排出される排ガスの測定に関する事項

(1)排ガスを採取した位置	排気筒	
(2)排ガスを採取した年月日	2022年6月7日	
(3)測定の結果の得られた年月日	2022年6月24日	
(4)測定の結果		
項目	測定結果(単位)	基準値 ^{※2,3}
硫黄酸化物	<0.02 (m ³ /h)	1.39 大防法
ばいじん	0.02 (g/m ³) ^{※1}	0.15 大防法
塩化水素	<1 (mg/m ³) ^{※1}	700 大防法
窒素酸化物	110 (cm ³ /m ³ (ppm)) ^{※1}	250 大防法
ダイオキシン類	0.15 (ng-TEQ/m ³) ^{※1}	5 特措法

※1: 酸素12%換算値

※2: 大防法→大気汚染防止法 特措法→ダイオキシン類対策特別措置法

※3: 硫黄酸化物については、設計上の排出量